

1 日研修会開催のご案内

脊柱(腰椎)の機能解剖から考えた病態と徒手療法 ～脊柱の評価と治療の基礎(Paris S1 入門編)～

近年、諸外国では理学療法への徒手療法の取り入れが盛んに行われております。その理学療法士が関わる徒手療法の範囲では、Freddy Kaltborn、Geoffrey Maitland、Stanley V. Paris など理学療法へ徒手療法を取り入れた数多くの貢献者の名前を聞きます。本邦に於いても徒手療法の研修会は多く存在し、手技を重視する派、疼痛軽減を重視する派、関節運動学などの知識を重視する派など様々なものがあります。しかし、今日の徒手療法には、特定の知識・手技に固執したものでなく、理論的思考に基づいた評価・治療が求められています。今回、国際的に徒手理学療法の第 1 人者の 1 人である Stanley V. Paris 氏が体系化された評価から治療までのアプローチ（脊柱：腰椎）が研修内容となります。その特徴として、①解剖学そして運動学を基礎とした病態推測、②特定の手技にこだわらない、③疼痛より機能不全を重視する、などがあります。通常 4 日間かけて行う研修会ではありますが、入門編として 1 日研修会として日本徒手療法学会主催で開催することとなりました。是非、多くの方々の参加をお待ちしております。

記

講師：佐藤友紀(St.Augustine 大学助教授)

日時：平成 22 年 2 月 7 日(日) 10:00～16:00 (9:20～8:55 受付)

内容：●脊柱(腰椎)の解剖学・運動学を復習し、組織に有害な姿勢・動きを理論的に理解する。

肉眼解剖写真の例(講師が実際おこなったものを含め)：

- ① 椎間板(特に時間経過とともに膨らむ髄核、血液供給を受けている線維輪とそうでない部分、荷重を受けることで椎間板が受けるストレス、など)
 - ② 椎間関節の変性
 - ③ 椎間関節包
 - ④ 脊柱の靭帯(仙結節靭帯と黄色靭帯の線維・役割の違いを参考)など。
- 自動運動検査(関節運動学を理解しやすくするため実際の解剖でおこなった動きを見ながら)。動きをイメージし易くするため、解剖で撮影されたビデオを利用(参考程度)。
 - デモンストレーションされた他動運動検査・マニピュレーションの一部を理解する。
 - 解剖・運動学、自動運動検査から病態を推測する必要性を理解する。
例として挙げられた症例を基に、治療として何が重要であるのか考える。
 - 複合運動の真実(複合運動はどの程度実際の評価、治療に利用できるのか)を理解する。
 - 上記から S1 講習会の前に受講すること、S1 講習会受講時に内容の理解を容易にする。
 - 不安定性について、症状・所見、最も安定性を高める運動、最新の知見を理解する。

*この講習会は St.Augustine 大学(設立者:Pris.S.V PT.PhD)が主催する S1 講習会の入門編となりますので、上記目的を十分ご理解ください。手技の練習は S1 講習会でおこないます。

スケジュール(予定)

10:00-11:30 椎間関節、靭帯の解剖と病態。

11:45-12:30 椎間板と不安定性。

13:30-14:30 姿勢評価、自動運動講義・デモンストレーション。

14:30-16:00 他動運動検査、病態、脊柱マニピュレーションのデモンストレーション。

受講対象：理学療法士（作業療法士）

受講料：日本徒手療法学会 会員 4,000 円 非会員 5,000 円

会 場：社会医療法人財団慈泉会 相澤病院ヤマサホール

定 員：60 名程度

申込方法：E-mailにて(携帯メールは不可)、件名に「1日研修会申込み」と明記の上、

- ① 名(フリガナ) ②所属(施設名、住所、電話番号) ③経験年数
- ④受講歴(なし、S1・2・3・4、E1・2、MF1、認定試験) ⑤返信先 E-mail アドレス(携帯は不可)
- ⑥受講された際の領収証の必要の有無

を明記の上、下記申込先までお送りください。尚、お申込より1週間後も申込受付の返信メールが届かない場合は、電話連絡をお願い致します。

申込先：日本徒手療法学会事務局 jsmt@kaisei-hp.co.jp

〒532-0003 大阪市淀川区宮原 1-6-10

大阪回生病院リハビリテーションセンター 山田一貫

TEL 06-6393-6234

問い合わせ先：〒390 - 8510 長野県松本市本庄 2-5-1

社会医療法人財団 慈泉会 相澤病院総合リハビリテーションセンター 西村 直樹

TEL 0263-33-8600 (内線 1603)

申込期限：平成 22 年 1 月 29 日(金)

参加者多数の場合は、申込期限を前に受付を終了する可能性があります。お申し込み後のキャンセルは申込期限までをお願いいたします。

主 催：日本徒手療法学会 <http://manualtherapy.hp.infoseek.co.jp/index.html>

以上